

岩崎憲郎町長

意欲的に大豊で暮らしていることに対し敬意を表すとともに、高齢者を行政としてしっかりとサ

一般質問

問 11月の町長選挙への出馬の意向はあるのか

答 出馬をする



都築正光 議員

今議会開会日に、石川選挙管理委員長より任期満了に伴う町長選挙の日程が、11月と発表があっ

一般質問

問 簡易給水施設の指定管理のあり方を問う

答 公平性を保ちながら検討する

都築正光議員

当初の指定管理者制度で、大規模給水施設で管理をした時には、本町の住民も5000人近くいたが、現状では先の国勢調査速報値の公表のとおり、3966人と減少し、

ポートしていく。このことは行政の課題でもあり、取り組むべき行政の義務でもあると思う。

だが、現職の岩崎町長は立候補する予定があるのかないのか。

岩崎憲郎町長

町の将来に向けて、さらに町民や議会と共に全力で取り組むために立候補をする。



旧大田口小学校

岩崎憲郎町長

若者に特化した住宅として、都会のマンションのようなことを連想して話をされているかというふうに感じた。今回取り組む旧大田口小学校の住宅への改修工事完成後、管理運営の中で、指摘のよきな若者、移住者、あ

るいは町内の若い世代で住宅に困窮している方への対応など、さまざまな考え方はあるが、まずこの住宅の建設を完成させ、その運営の中で今後の対応は考えていく。

委託できないのか。管理内容等については、主に水源と濾過池の清掃であるが、一旦、バルブの締め間違いなどで、操作を誤ると数々の問題が生じ、復旧等に時間がかかるなど苦慮しているのが現状である。簡易水道施設と比較しても、全部町の責任において行っているとは違い、地元でできることは行ってきた。町において水源、濾過池

の清掃を一括して業者に管理を委託するようにすべきでは。

岩崎憲郎町長

水道は日常の生活の営みの重要な部分であり、町として施設の整備等重点的に行ってきた。管理については、大豊町簡易水道施設と指定管理の簡易給水施設などの給水施設との負担の公平性を考えて検討していく。



濾過池清掃作業

一般質問

問 役場庁舎の早期建て替えを答 建て替えの必要性はある

三谷幸一郎議員

現役場本庁舎は、老朽化が著しく震度5以上の地震で倒壊すると想定されている。南海地震が間近と言われている中、今年4月の想定をはるかに超越した熊本大分地震を踏まえ、町職員や町内外から訪れる多くの方の生命を守るため、また、大災害時の災害対策本部設置のためにも早期に建て替えてはどうか。

岩崎憲郎町長

役場の庁舎よりも急いで取り組まなければならぬ施設もあり、そういう中で役場の庁舎の建て替えについての具体的な計画を持っていない。必要性については指摘のようであるを受け止めており、緊急的な対応ということも併せて考えていきたい。



大豊町役場

一般質問

問 夏の熱中症対策の取り組みは答 意識を高めていく

都築正光議員

この夏の熱中症対策について、行政としては啓発運動が主になると思うが、町長としてはどういう考えなのか。

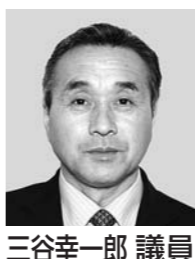
岩崎憲郎町長

熱中症対策について

は、生活の中でしっかりとした意識を持つということが必要であり、健康づくりでの取り組み、さらには広報などさまざまな場を通じて取り組んでいく。

一般質問

問 「若者定住住宅」の早期建設を答 対応は考えていく



三谷幸一郎 議員

2060年の本町人口予測は何と68・2%減の1500人になるとなっている。減少率は県内で断トツであり全国でも最上位にある中、隣接する土佐町や本山町は30%台の減少率だ。町内に若者

が住宅を求めても住宅がないため仕方なく町外へ出て行くケースがある。本町の人口を維持するには何と言っても若者の人口を増やすことであり、そのためには、仕事ももちろん必要であるが、若者に限定した「若者定住住宅」建設が必要不可欠だと思いが早期に建設してはどうか。

一般質問

問 穴内川ダムと早明浦ダムが決壊した場合の最悪水位データの公開を望む

三谷幸一郎議員

今年4月に九州熊本県大分県を襲い大災害をもたらした地震は今までの地震とは全く異なり震度7の本震が複数回、余震が何と千数百回にもおよ

ぶ歴史にない巨大地震が襲来した。このような巨大地震が日本列島、いつでもどこで起きても不思議ではないと言われている。また、想定される南海地震を踏まえ、町上流の穴



早明浦ダム